

管内で区画線工事実施中。走行中のご協力お願いします。

現在、区画線工事が実施されています。

【区画線】とは、ドライバーの皆さんが昼夜問わず安全に走行していただくための路上の白線類です。

作業中は現地誘導員の案内に従って、安全走行のご協力をお願いします。

施工状況



～作業中～



ゼブラ線は、小型の機械を使用しての手引き作業になります。
通行車両に注意しながら、事故を起こすことなく、安全第一で素早く施工します。



～作業中～



▲技術係長▲

外側線は、専用車両を使用しての移動作業になります。
移動作業中は走行速度が遅いため、特に後続車の追突事故等に十分気をつけます。
現場に遭遇した際は、交通誘導員の指示に従って安全運転をお願いします。



完成後は、夜間の視認性も向上！！

当出張所で監督員をつとめる私



より、今年度の区画線工事内容をご紹介します。

- ★工事名 : 尾花沢国道区画線工事
- ★工期 : 4月9日～7月31日(天候等で変更する場合有り)
- ★主な工種 : 溶融式区画線……ゼブラ線、路面文字 など
ペイント式区画線……外側線(直線)、境界線(破線)など

- ★施工業者 : 株式会社 トウショー
 - * 現場代理人: 武田 さん(経験年数24年)
 - * 主任技術者: 芦野 さん(経験年数26年)

- * 現場代理人とは……工事全般に関する現場責任者
- * 主任技術者とは……工事の品質面、技術面の責任者



記者E・Tレポート



施工を担当する【(株)トウショー】の現場責任者のお二人に、いろいろ教えてもらいましょう。



区画線工事のQ&A



★私たちが答えます★



▲武田 さん
(現場代理人)



▲芦野 さん
(主任技術者)

●Q1…区画線には、どのような種類(色、材質等)があるのですか？



お答えします！！

溶融式……専用の樹脂を溶かして機械で流してラインを引きます。主にゼブラ線や矢印、横断歩道等に用います。

ペイント式……環境に配慮した水性式(今回実施)と、従来の油性式の大きく二種類に分けられます。
主に施工延長の長い外側線やセンターライン等に用います。

溶融式、ペイント式ともに、道路では白色と黄色の二色が主に使われています。



●Q2・・・区画線を引く時に、一番気をつけていることはなんですか？



お答えします！！

交通安全を目的とした工事なので、施工中の事故は絶対に起こさない！！

区画線の誘導効果によって、「ドライバーの皆さんが安全に、スムーズに走れるように！」を心がけて施工しています。



●Q3・・・乾くまでの時間は、どのくらいですか？



お答えします！！

・ペイント式の場合

湿気にも左右。晴れていれば約2分くらい、曇りだと約3分くらい。(ペイント式は水分やシンナー分が蒸発すると乾燥します。)

・溶融式の場合

晴れていれば約3分くらい、曇りだと約2分くらい。(溶融式は溶かした材料が冷えると固まります。)



●Q4・・・区画線を塗り替える区間は、毎年どのように決めているのですか？



お答えします！！

全線を実際に見て、ラインの消え具合を調査します。消えかけたラインによって車の走行に支障のある箇所を確認したり、夜間の光り具合を輝度測定で定量的に把握する等の各種調査結果を踏まえ、国土交通省の監督員と協議して、塗り替え区間を決めています。



●Q5・・・ドライバーの皆さんへ一言お願いします。



お答えします！！

毎年塗り替え工事に際してドライバーの皆様には交通規制等で、ご迷惑をおかけしています。



わたし達は、塗り替え工事を行うことでひとつでも悲惨な事故が減少するようにと心がけ作業を行っておりますので、工事現場に遭遇した際には、ご協力のほどをお願いいたします。

今後も発注者(国土交通省)と請負者(施工者)の相互協力のもと、安全第一で作業を行います。
お気づきの点がございましたら、お気軽にご連絡ください。

道路に関するご意見・質問、出張所通信の感想など
どんどんお寄せ下さい！

国土交通省 山形河川国道事務所 尾花沢国道維持出張所

<http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/>

〒999-4221
山形県尾花沢市尾花沢字田町143-1
TEL. 0237-23-2521
FAX. 0237-23-2523



7月の出張所通信

7-1. 国道47号事故危険箇所の合同点検実施